

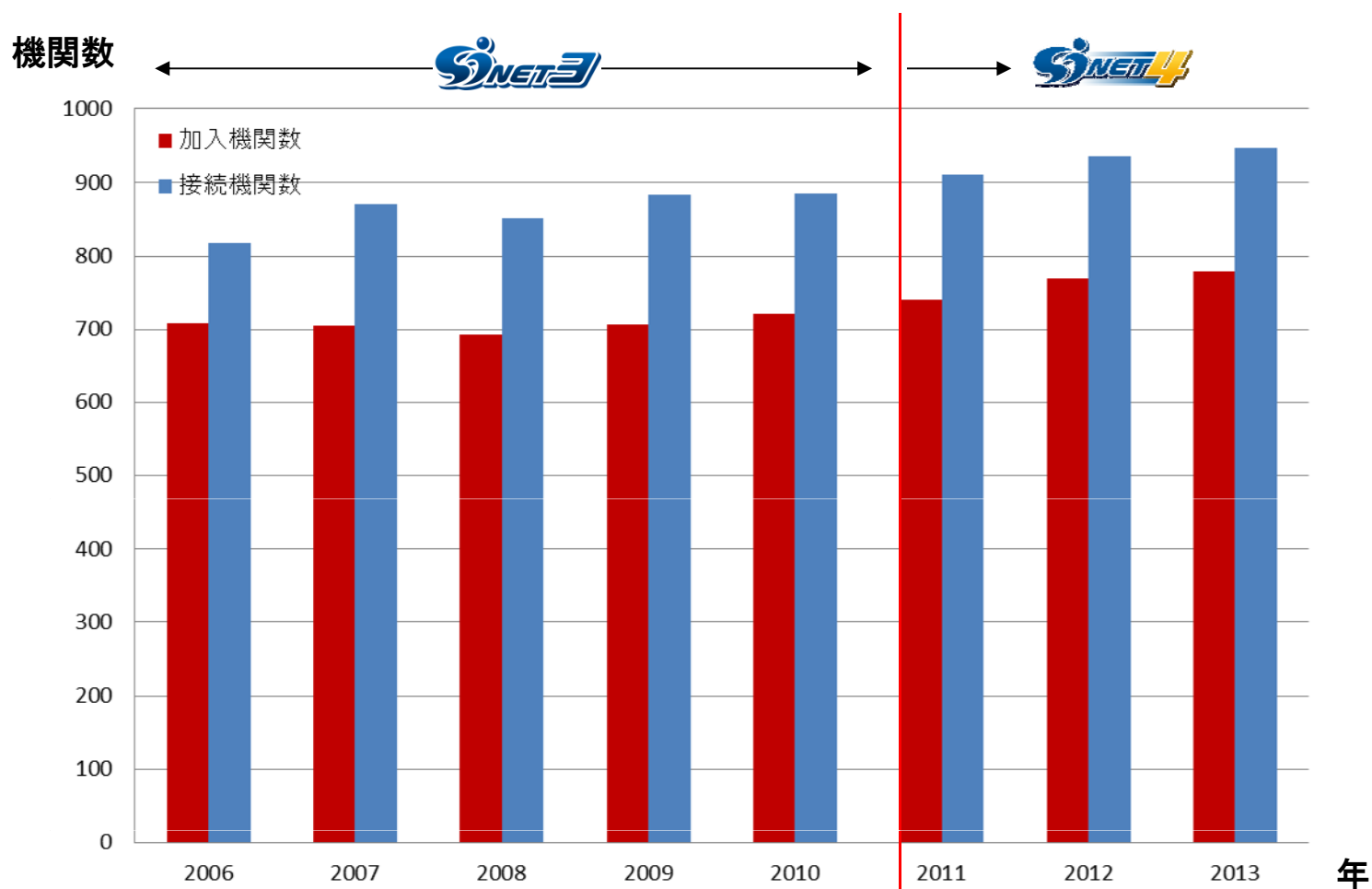


5. SINET4の利用状況



5-1. 加入機関数・接続拠点数の伸び

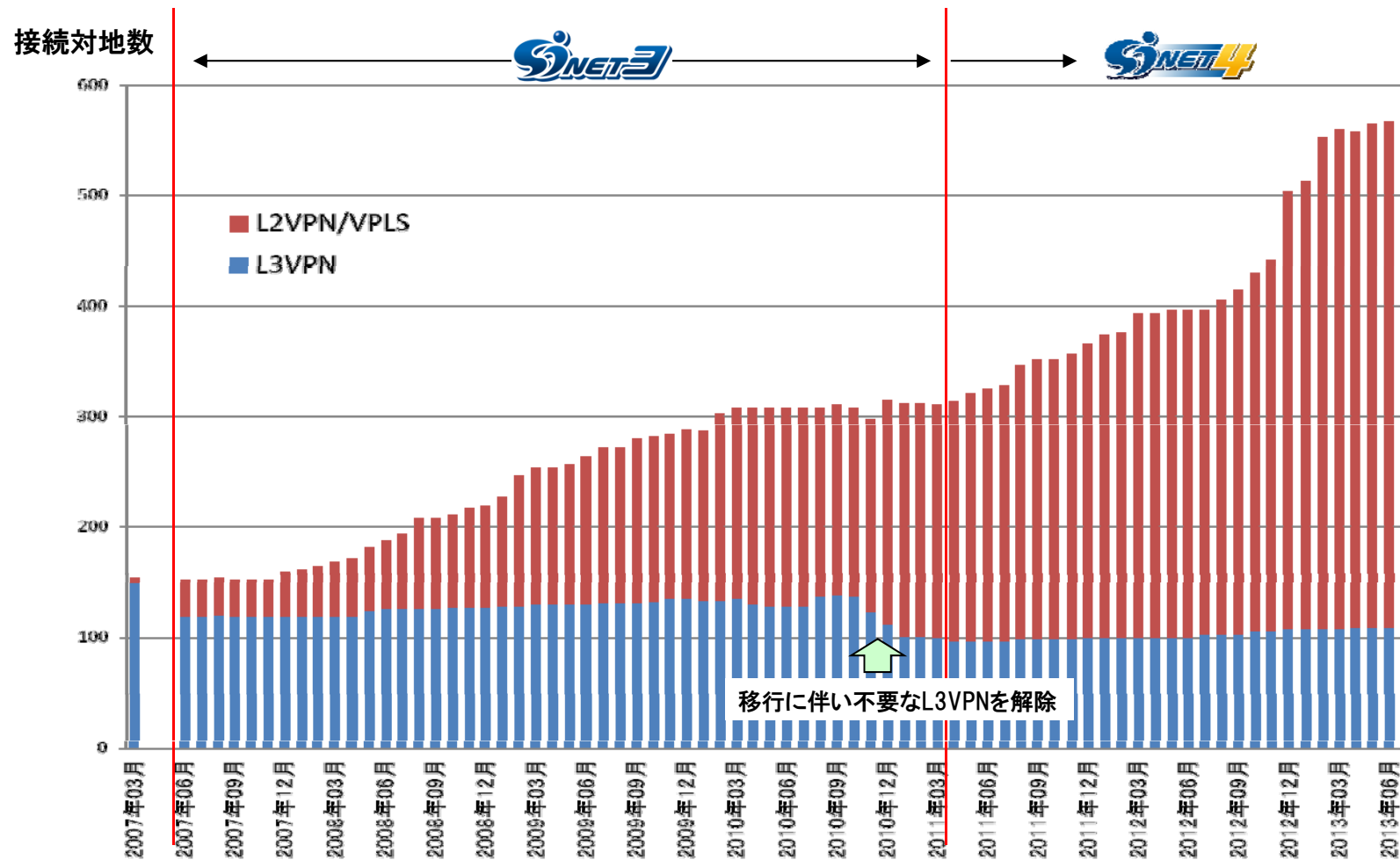
◆ SINET4でのDC設置により、加入機関数ならびに接続拠点数が増加中





5-2. ネットワークサービスの伸び

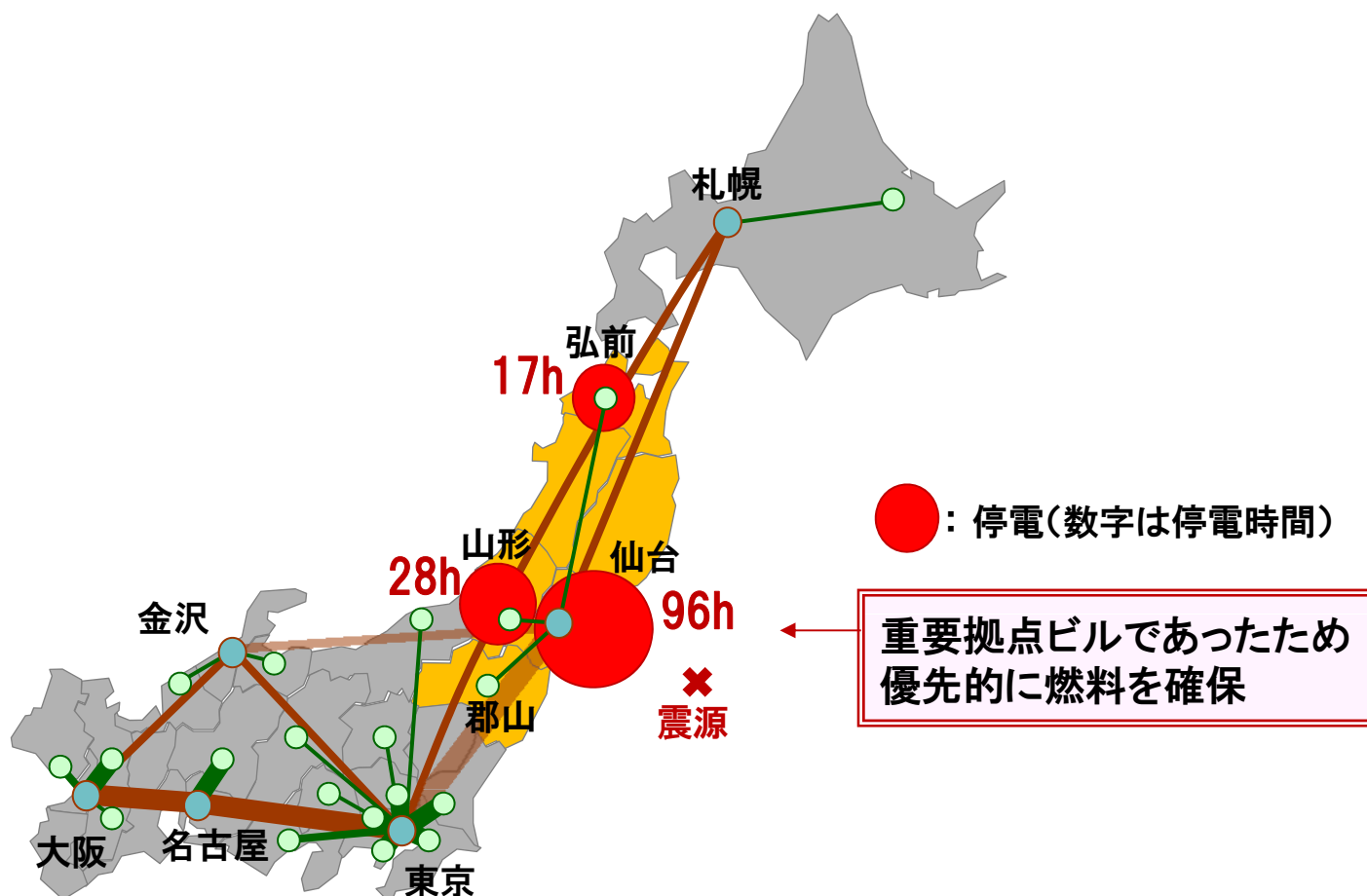
- ◆ サービスメニューの充実に伴い、各サービスの利用数や活用領域も増えている。
- ◆ L2VPN/VPLSサービスが共同研究環境の形成やクラウド利用などのために最も伸びている。





5-3. 大震災時の影響(ノード)

- ◆ 全ノードをデータセンタ(内陸部)に設置したことで、大地震時にも正常動作を確保
 - 震度7の地震に対しても、耐震設計により、ノード故障・不具合は未発生
 - 長時間停電の際にも、非常用電源供給装置等により、商用電源の回復まで給電を継続





5-4. 大震災時の影響(回線)

- ◆ 異経路二重化回線と迂回経路のおかげで、全エリアで通信経路を確保
 - 7回線の現用系が切断。仙台－東京間、仙台－金沢間は予備系も切断(＝回線断)
 - しかしながら、すべてのエリアで迂回経路を確保でき、東北エリアは孤立を回避
- ◆ サービス毎の迂回機能により、確保できた通信経路へ即座にトラフィックを迂回

